

事業番号	10 03 08	事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県産材供給体制整備事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2信州の木の利用促進			E-mail	mokusai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S60 ~		

1 事業の概要

目指す姿	森林づくり指針に基づき、「集中型」、「連携型」、「地産地消型」の体制確保に資する木材の生産・加工・流通施設の整備を支援し、品質・規格の明確な県産材製品の利用促進を通じた競争力のある木材産業の育成と健全な森林の育成を推進する。 現状の県産材製材品出荷量120千m3(H21)をH32に237千m3とする。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 木材需要が減退し、木材価格が低迷している。 県外に設置が進む大規模工場への対抗、製材会社間の連携等により県内の木材産業の体質強化が必要である。 林業再生の両輪となる森林整備と県産材利用は県が積極的に関与し推進する必要がある。 経済状況に左右されない、安定的な県産材供給と県産材製品生産体制を構築していく必要がある。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備加速化・林業再生事業費補助金実施要綱(国)、県産材供給体制整備事業補助金交付	
	県民との協働による実施：困難		
事業内容	① 成果目標(H25)		
	製材施設等を整備し、製材品出荷量106千m3(現況)を130千m3(H25)とする。		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績
			H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
県産材供給体制整備	補助金	製材施設、土場、乾燥機等の整備 8箇所 補助率 1/2	149,803 924,476 348,844
	合計		149,803 924,476 348,844

事業コスト	単位:千円)				
	前年度繰越	112,325	20,000		1,374,819
	当初予算	309,685	144,850	149,803	348,844
	補正予算		-44,709	2,172,623	
	合計(A)	422,010	120,141	2,322,426	1,723,663
	国庫支出金	187,570	32,660		
	県債				
	その他(繰入金)	234,440	87,481	2,322,426	1,722,046
	一般財源	0	0	0	1,617
	決算額(B)	391,827	120,141	924,476	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.40	0.40	
概算人件費	826	826	3,303	3,303	
概算事業費(B(A)+C)	392,653	120,967	927,779	1,726,966	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
県産材製材品出荷量	106千m3	130千m3	132千m3	達成	15,600m3

目標に対する成果の状況	東日本大震災の復興需要及び消費税増税前の駆け込み需要等により目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	H26をもって加速化基金事業が終了するが、国からの交付金等を活用し、H27以降も実施する。